

里地里山保全・再生の特征的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.84		鴻巣山特別緑地保全地区	生物地理区分	シイ・カシ萌芽林		
			地域区分	都市周辺		
所在地	都道府県	福岡県	地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	福岡市		4.低地	5.その他	
	集落名称等	中央区及び南区	環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
		7.池沼・湿地		8.社寺林	9.人工林	
		10.その他				

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
緑地保全地域・緑地保全地区	
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
株立ち状のマテバシイの群落が存在する。	風景探勝や撮影の来訪者が多い



撮影時期：2004年4月
 写真の説明：周囲は都市的環境に囲まれた貴重な都市林。かつて薪炭林として伐採更新されていた名残としてヤマザクラ、ハリギリ、コナラ、クリ、ハゼノキなどの落葉樹林が混交している。



撮影時期：2004年12月
 写真の説明：コナラやハゼノキ、ヤマザクラなど紅葉し、常緑広葉樹の緑に映えている。しかし常緑広葉樹に被陰されて衰退しつつあり、都市内の身近な場所での季節感や自然との触れ合いの場が失われていく心配があるため除間伐等の活動を進めている。

NO.84		鴻巣山特別緑地保全地区		取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	福岡県			2.団体・企業・学校等
	市町村	福岡市			3.行政による支援施策の活用
	集落名称等	南区			4.多様な主体が参加・連携する組織体
					5.その他

取組主体	主な主体の名称		このす里山くらぶ		
	その他の主体の名称		福岡市		
目的 : 主 : その他	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用				
		自然観察会			
		環境教育・学習活動	*	小学生、中学生を対象とする里山観察会	
		里地里山体験・環境保全	*	小、中学生を対象とする間伐体験学習	
		農林業体験活動			
		エコツアー			
		その他			
	5.地域の良好な景観の保全・修復				
		取組内容	自然遷移の進行による常緑広葉樹の繁茂による被陰のために衰退し、枯死していくヤマザクラやハリギリなどの落葉広葉樹を保全、回復するために常緑広葉樹の除間伐を進め、明るい林間を再生している。		
	6.里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承				
対象	生活行事				
	資源利用技術	*	マテバシイを使ったどんぐりクッキング。		
	その他				
	取組内容	毎年10月には、どんぐりを集めてどんぐり粉をつくり、どんぐり団子やワッフルなど各種メニューの開発を行う。			
連携・協働による取組内容・役割分担等		取組の当初、市の委託を受け、大学の研究室がワークショップを2年間開催し、これに参加した賛同者で活動グループ(このす里山くらぶ)を結成。研究室の卒業生は卒業後も有力メンバーとして活躍中。			
取組の特徴や強調したい点		<ul style="list-style-type: none"> ・地元の造園業界の有志がボランティアで技術指導や安全管理のノウハウを提供。 ・かつてこの地域は里山と裾野や谷部は一面の田園地帯であったが、都市化のために里山の尾根を中心とする約16.7haが都市砂漠に浮かぶ緑の島のように残っており、貴重な都市林となっている。 			

取組の概要	都市内に残された里山落葉広葉樹林の回復により景観保全	課題グループ 景観文化 学習体験
事例の特性	都市内緑地としての里山景観維持管理	
取組の中で他の地域の参考となる点	里山・田園地帯で都市化が進み、尾根に残されたかつての新炭林は貴重な都市緑地となった。その保全のため、地元の専門家がボランティアで技術指導や安全管理のノウハウを提供し、繁茂した常緑広葉樹の除間伐を進めている。	